

【校訓】
思索
剛健
誠実

令和5年度 小松市立木場小学校グランドデザイン

【南部っ子3か条】
一 あいさつ
一 思いやり
一 自ら進んで

【学校経営の理念】

小規模校・地域環境の強みを生かし、児童の成長を認め支え合える学校づくり

【学校教育目標】

豊かな心と確かな学力を備えた、心身ともにたくましい児童の育成

よく考え工夫する子（思索）

たくましい心と体の子（剛健）

思いやりの心で協力し合う子（誠実）

- ①主体的に学ぶ力
- ②学びを生かす力
- ③表現する力

自ら学び、確かな学力をつける
○学びや成長を実感できる授業づくり

- ・「問い」「自力読み」を生かした「主体的な学び」の創造
- ・教師の適切な見取りと支援
- ・学びの実感と確かな学力の保障
- ・表現の場の設定

○基礎・基本の定着と生きて働く学力の定着

- ・学校力向上ロードマップの組織的な推進
- ・常タイム、家庭学習の効果的な運用

○個別最適化した学びの工夫（ICT/GIGA）

- ・SDGsを生かした教科横断的な学習の推進
- ・一人一台タブレットの効果的活用

- ①挑戦する意欲
- ②最後までやり抜く力
- ③健康を管理する力

自分を磨き高める

○夢中になってチャレンジし、やり抜く場の設定

- ・学校行事を生かした目標設定
- ・「個人」「集団」「異学年」「全校」等の活動形態の工夫
- ・成功体験・失敗体験を生かし工夫や修正をしながら粘り強く取り組むためのふり回り

○「みんなく」を核にした基本的生活習慣の確立

- ・睡眠と成長の関係性の理解推進
- ・メディアコントロール

○体力・運動能力の向上

- ・1校1プランの推進
- ・体育的行事の有効活用
- ・体幹の強化

○命を守る取組の推進

- ・健康・安全教育の推進と自己管理

- ①対話する力
- ②協働する力
- ③自他の良さを認める力

互いの良さを認め合う

○多様な人と接する機会の設定

- ・縦割り活動の計画的実施
- ・地域学習を通した人間関係力やコミュニケーション力の向上
- ・「あすチャレ」を生かした他者理解

○相談・協力しながら解決する場の設定

- ・児童会活動の活性化と学校の課題の改善に向けた児童の視野の拡大
- ・「学年別」「低高別」等活動形態の工夫

○自分も周囲も大切にする心の育成

- ・積極的な児童理解と相談体制の充実
- ・読書活動の推進と言葉を通した交流の推進
- ・道徳教育の充実と規範意識の醸成
- ・情報モラル教育の推進

教師の姿 ↔ 児童の姿

めざす学校像

- 児童が明るく自ら伸びようとする学校
- 教職員が働きがいのある学校
- 保護者や地域の想いを理解し、応えられる学校
- 組織が一丸となって教育活動を進める学校

めざす教師像

- 教職の魅力を知り、職責を全うする教師
- 一人一人を大切にし、児童の力を引き出す教師
- 自分のよさを生かし、目標達成に向け協働する教師
- 共に学び・挑戦し続ける教師

地域・保護者の信頼に応え、開かれた学校づくり（連携と協働）

- ・HP、各種お便りを通した積極的な情報発信
- ・安全対策・基本的な生活習慣や家庭学習等の連携・協働
- ・学校公開、学校評価等を生かした教育活動の推進・改善
- ・授業参観や交流活動を通した保小・小小・小中連携の推進

学校力を支える人と組織づくり
（人材育成と業務改善）

- ・勤務時間と業務の自己管理
- ・部会の活性化とOJTの推進
- ・声かけの習慣化
- ・行事の見直しとカリマネの推進

集団や社会、地域との関わりの中で児童一人一人の良さを見取り、引き出す仕掛けを工夫する。

家庭との連携（育友会活動・家族読書・家庭学習等）

地域との連携（学校評議員・見守り隊・町の先生等）